

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 1

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	01	02	01
	細事業名	社会教育委員設置事業				

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 市が行う社会教育行政全般について、調査及び審議を行い市民の声を反映した社会教育の推進を図る。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 社会教育の現状と課題について協議するとともに、教育委員会からの諮問に応じて、答申のための調査研究及び意見交換を行ない、中間報告書を提出した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	552	国庫支出金		
	9	148	府支出金		
	11	12	起債		
	14	13	分担金・負担金		
	19	65	その他		
			一般財源		790
事業費合計		790	合計		790

CHECK						
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか					
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">課題が多いなかで、協議できる会議の回数に限られているため、方向性を見出すまでの十分な検討ができていない。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	課題が多いなかで、協議できる会議の回数に限られているため、方向性を見出すまでの十分な検討ができていない。	▲ 少し遅れている(少しできていない)	× 遅れている(できていない)
	○ 進捗している(できている)	理由			課題が多いなかで、協議できる会議の回数に限られているため、方向性を見出すまでの十分な検討ができていない。	
	▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)						
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか						
<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">会議の回数及び研修機会の確保は必要最小限であり、削減の余地はなかった。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	会議の回数及び研修機会の確保は必要最小限であり、削減の余地はなかった。	▲ 少し削減の余地があった	× 削減の余地があった	
○ 削減の余地がなかった	理由			会議の回数及び研修機会の確保は必要最小限であり、削減の余地はなかった。		
▲ 少し削減の余地があった						
× 削減の余地があった						

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針	3 生涯学習推進体制の整備				
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION						
改善	事業内容の方向性					
	<table border="1"> <tr> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">社会教育法第15条の規定に基づき設置するものであり、市民の意向を反映した社会教育行政を進めるために必要である。</td> </tr> <tr> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A 現状維持	理由	社会教育法第15条の規定に基づき設置するものであり、市民の意向を反映した社会教育行政を進めるために必要である。	B 内容の見直し	C 統廃合・休止・終了
	A 現状維持	理由			社会教育法第15条の規定に基づき設置するものであり、市民の意向を反映した社会教育行政を進めるために必要である。	
	B 内容の見直し					
C 統廃合・休止・終了						
事業規模の方向性						
<table border="1"> <tr> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">市民のニーズにあった社会教育を推進するため、引き続き社会教育委員を設置し、協議ができる会議の回数を拡大する。</td> </tr> <tr> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	A 事業拡大	理由	市民のニーズにあった社会教育を推進するため、引き続き社会教育委員を設置し、協議ができる会議の回数を拡大する。	B 現状維持	C 事業縮小	
A 事業拡大	理由			市民のニーズにあった社会教育を推進するため、引き続き社会教育委員を設置し、協議ができる会議の回数を拡大する。		
B 現状維持						
C 事業縮小						

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 2

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	01	03	01
細事業名	社会教育指導員設置事業					

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 社会教育の推進体制を整備するため、社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、事業を積極的に展開することにより、社会教育活動の充実を図る。 社会教育の推進体制を整備するため、社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、事業を積極的に展開することにより、社会教育活動の充実を図る。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 社会教育事業に対する住民ニーズの多様化に対応するため、専門的な技能を有する社会教育指導員を社会教育課へ1名及び各地域公民館へ8名配置し、各種事業の企画立案、運営、社会教育団体に対する指導助言など積極的に行った。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 京丹後市文化協会の設立及び支部体制(6支部)の確立 市内青少年育成団体の運営(6団体)

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	18,981	国庫支出金		
	4	2,690	府支出金		
	9	556	起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		22,227
事業費合計		22,227	合計		22,227

CHECK			
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	理由	社会教育事業の企画立案及び効果的な運営と社会教育団体の育成を図ることができた。
	○ 進捗している(できている)		
	▲ 少し遅れている(少しできていない)		
	× 遅れている(できていない)		
	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか	理由	必要最小限の配置であり、削減の余地はなかった。
	○ 削減の余地がなかった		
	▲ 少し削減の余地があった		
	× 削減の余地があった		

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION			
改善	事業内容の方向性	理由	各種社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行なう。
	A 現状維持		
	B 内容の見直し		
	C 統廃合・休止・終了		
	事業規模の方向性	理由	住民のニーズに応える社会教育を推進するため、引き続き10名の社会教育指導員を設置する。
	A 事業拡大		
	B 現状維持		
	C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 13

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称 一般会計	10	05	02	01	01
細事業名	峰山地域公民館管理事業					

担当部局 教育委員会事務局
担当課等 社会教育課

総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策)	IV 生涯学習都市		
	計画項目 (施策)	④ 社会教育・スポーツの充実		
	施策方針	1 社会教育体制の確立		
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか)	生涯学習都市の実現のため、その拠点となる施設の維持管理を行なう。	平成26年度事業の効果目標	(平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか)	峰山地域公民館の施設・設備の維持管理及び日常の管理業務に係る事務環境を維持する。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	年間利用者数 2,492件 48,637人

評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか		
	×	<input type="radio"/> 進捗している(できている) <input checked="" type="radio"/> 少し遅れている(少しできていない) <input type="radio"/> 遅れている(できていない)	理由 昭和55年建設以来、各箇所の修繕が必要となっているが、予算が不足しているため。
	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
	○	<input type="radio"/> 削減の余地がなかった <input checked="" type="radio"/> 少し削減の余地があった <input type="radio"/> 削減の余地があった	理由 節電、節水、反故紙の利用等、可能な限りの経費節減に努めた。

改善	事業内容の方向性		
	A	A 現状維持 B 内容の見直し C 統廃合・休止・終了	理由 耐震性の問題も含め、市民に安全、快適なサービスの提供するため
	事業規模の方向性		
	A	A 事業拡大 B 現状維持 C 事業縮小	理由 耐震性の問題も含め、市民に安全、快適なサービスの提供するため

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	3,430	財源内訳	国庫支出金	
	12	179		府支出金	
	13	3,830		起債	
	14	15		分担金・負担金	
	15	53		その他	使用料 645
	18	60			上下水道料金負担金 181
	19	2			
				一般財源	6,743
事業費合計		7,569		合計	

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			財源内訳	国庫支出金	
				府支出金	
				起債	
				分担金・負担金	
				その他	
				一般財源	
事業費合計				合計	

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 14

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	01	02
	細事業名	大宮地域公民館管理事業				

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策)	IV 生涯学習都市		
	計画項目 (施策)	④ 社会教育・スポーツの充実		
	施策方針	1 社会教育体制の確立		
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか)	生涯学習都市の実現のため、その拠点となる施設の維持管理を行なう。	平成26年度事業の効果目標	(平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか)	大宮地域公民館の施設・設備の維持管理及び日常の管理業務に係る事務環境を維持する。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	事務に支障をきたさない程度の事務環境を維持することができた。

評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 事務に支障をきたさない程度の事務環境を維持することができた。
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	○ × 遅れている(できていない)	
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
改善	事業内容の方向性	
	A 現状維持	理由 適正な日常の管理業務に係る事務環境を維持するため。
	B 内容の見直し	
	C 統廃合・休止・終了	
事業規模の方向性		
B	A 事業拡大	理由 適正な日常の管理業務に係る事務環境を維持するため。
	B 現状維持	
	C 事業縮小	

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	56	国庫支出金		
	14	206	府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		262
事業費合計		262	合計		262

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 15

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称 一般会計	10	05	02	01	03
細事業名	網野地域公民館管理事業					

担当部署 教育委員会事務局
担当課等 社会教育課

総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策)	IV 生涯学習都市		
	計画項目 (施策)	④ 社会教育・スポーツの充実		
	施策方針	1 社会教育体制の確立		
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか)	生涯学習都市の実現のため、その拠点となる施設の維持管理を行なう。	平成26年度事業の効果目標	(平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか)	網野地域公民館の施設・設備の維持管理及び日常の管理業務に係る事務環境を維持する。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	良好な事務環境を維持できた。

評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 良好な事務環境を維持できた。
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	○ × 遅れている(できていない)	
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
○	○ 削減の余地がなかった	理由 反故紙の利用等、可能な限りの経費節減に努めた。
	○ ▲ 少し削減の余地があった	
	○ × 削減の余地があった	

改善	事業内容の方向性		
	A	A 現状維持	理由 適正な日常の管理業務に係る事務環境を維持するため。
		B 内容の見直し	
		C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性		
	B	A 事業拡大	理由 適正な日常の管理業務に係る事務環境を維持するため。
B 現状維持			
C 事業縮小			

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目	11	154	財源内訳	国庫支出金	
	12	41		府支出金	
	14	191		起債	
				分担金・負担金	
				その他	
				一般財源	386
	事業費合計	386		合計	386

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目			財源内訳	国庫支出金	
				府支出金	
				起債	
				分担金・負担金	
				その他	
				一般財源	
	事業費合計			合計	

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 16

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称 一般会計	10	05	02	01	04
細事業名	丹後地域公民館管理事業					

担当部署 教育委員会事務局
担当課等 社会教育課

総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策)	IV 生涯学習都市	
	計画項目 (施策)	④ 社会教育・スポーツの充実	
	施策方針	1 社会教育体制の確立	
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか)	生涯学習都市の実現のため、その拠点となる施設の維持管理を行なう。	平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか)	丹後地域公民館の施設・設備の維持管理及び日常の管理業務に係る事務環境を維持する。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	年間利用者数 794件 14,475人

評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	理由	予算の範囲内で可能な限りの修繕したが、まだ修繕必要な箇所がある。
	理由	節電、節水、反故紙の利用等、可能な限りの経費節減に努めた。
	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか	

改善	事業内容の方向性	
	理由	修繕などにより、施設の維持管理に努め、市民の利便性の向上を図る。
	事業規模の方向性	
	理由	老朽化等、問題の指摘されている地下重油タンクの整備など、より安全な管理をめざし維持を図る必要がある。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	3,591	国庫支出金		
	12	265	府支出金		
	13	3,013	起債		
	14	193	分担金・負担金		
			その他	利用料	74
				コピー機使用料	14
				公有財産使用料	36
			一般財源		6,938
事業費合計		7,062	合計		7,062

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 17

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称 一般会計	款 10	項 05	目 02	事業 01	細事業 05
細事業名	弥栄地域公民館管理事業					

担当部署 教育委員会事務局
担当課等 社会教育課

総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策)	IV 生涯学習都市	
	計画項目 (施策)	④ 社会教育・スポーツの充実	
	施策方針	1 社会教育体制の確立	
事業の目的 (どのような目的で事業を実施するか)	生涯学習都市の実現のため、その拠点となる施設の維持管理を行なう。		平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか)	弥栄地域公民館の施設・設備の維持管理及び日常の管理業務に係る事務環境を維持する。	
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	年間利用者数	1,491件 38,269人

評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか		
	▲	理由	予算の範囲内で可能な限りの修繕したが、まだ修繕必要な箇所がある。
	○	進捗している(できている)	
	×	遅れている(できていない)	
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか			
○	理由	節電、節水、反故紙の利用等、可能な限りの経費節減に努めた。	

改善	事業内容の方向性		
	A	理由	耐震性の問題も含め、市民に安全、快適なサービスの提供するため
	B	現状維持	
	C	統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性		
	A	理由	耐震性の問題も含め、市民に安全、快適なサービスの提供するため
B	現状維持		
C	事業縮小		

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	1,893	国庫支出金		
	12	147	府支出金		
	13	224	起債		
	14	236	分担金・負担金		
			その他	使用料	103
			一般財源		2,397
事業費合計		2,500	合計		2,500

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 18

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	01	06
細事業名	久美浜地域公民館管理事業					

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策)	I 交流経済都市		
	計画項目 (施策)	④ 社会教育・スポーツの充実		
	施策方針	1 社会教育体制の確立		
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか)	生涯学習都市の実現のため、その拠点となる施設の維持管理を行なう。	平成26年度事業の効果目標	(平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか)	久美浜地域公民館の施設・設備の維持管理及び日常の管理業務に係る事務環境を維持する。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	

評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 業務遂行に必要な事務環境を整えることが出来た。
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	○ × 遅れている(できていない)	
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
○	○ 削減の余地がなかった	理由 節電、節水、反故紙の利用等、可能な限りの経費節減に努めた。
	○ ▲ 少し削減の余地があった	
	○ × 削減の余地があった	

改善	事業内容の方向性		
	A	A 現状維持	理由 適正な日常の管理業務に係る事務環境を維持するため。
		B 内容の見直し	
		C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性		
	B	A 事業拡大	理由 適正な日常の管理業務に係る事務環境を維持するため。
B 現状維持			
C 事業縮小			

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	957	国庫支出金		
	12	217	府支出金		
	13	414	起債		
	14	112	分担金・負担金		
	15	14	その他		
			一般財源		1,714
事業費合計		1,714	合計		1,714

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 19

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	03	01
細事業名	峰山地域公民館運営事業					

担当部署	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 生涯学習都市の実現のため、地域の生涯学習活動の拠点として、地域の課題に即した各種事業を実施するとともに、地区公民館の支援及び各種社会教育団体・地域指導者の育成を図る。 生涯学習サークル(公民館グループ)の活動支援 地区公民館との連携促進 受益者負担という概念の普及
	平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) ○青少年教育事業…キッズ・エアロピクス(37回・延527人) 夏・春休み子ども体験教室(16回・延423人) ○成人教育事業…ハープガーデン教室(16回・延540人)、パン・お菓子教室(16回・延277人) ○高齢者教育事業…高齢者大学(10教室 128回・延2,191人) ○文化芸術事業…みねやま写真展(出展者18人)
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 公民館講座を端緒とした自主運営サークルの誕生 (10グループ)

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	1,998	国庫支出金		
	4	286	府支出金		
	8	832	起債		
	9	41	分担金・負担金		
	11	428	その他	社会教育事業参加費	371
	12	1			
	13	70			
事業費合計		3,656	一般財源		3,285
			合計		3,656

CHECK		
評価	目標達成度…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 市民との協働の成果である自主運営サークルの誕生
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	○ × 遅れている(できていない)	
効率性…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
○ 削減の余地がなかった	理由 可及的に市民(学習者)の理解と協力を得たため	
○ ▲ 少し削減の余地があった		
○ × 削減の余地があった		

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION		
改善	事業内容の方向性	
	A 現状維持	理由 生涯学習社会の実現のため
	B 内容の見直し	
	C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性	
	A 事業拡大	理由 生涯学習社会の実現のため
B 現状維持		
C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 20

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	04	01
細事業名	大宮地域公民館運営事業					

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 生涯学習都市の実現のため、地域の生涯学習活動の拠点として、地域の課題に即した各種事業を実施するとともに、地区公民館の支援及び各種社会教育団体・地域指導者の育成を図る。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 生涯学習サークル(公民館グループ)の活動支援 地区公民館との連携促進 受益者負担という概念の普及

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) ○青少年教育事業…わんぱくアウトドア(2回・計60人)、チャレンジウォーク(1回・16人)、夏の自然体験教室(2回・延47人) ○成人教育事業…フレッシュ歩こう会(1回・34人)、成人講座(3講座・延180人) ○女性教育事業…女性いきいき教室(3講座・延127人) ○高齢者教育事業…高齢者いきいき教室(5講座・延219人) ○家庭教育事業…親子ふれあい教室(3回・延98人)、教育講演会(1回・211人)
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 限られた予算、人員の中で、他の公民館と連携協力し、効率的に事業を実施することができた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	1,998	国庫支出金		
	4	286	府支出金		
	8	126	起債		
	9	28	分担金・負担金		
	11	92	その他	社会教育事業等参加	37
	12	21			
	13	37			
	14	93	一般財源		2,644
事業費合計		2,681	合計		2,681

CHECK					
評価	目標達成度…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">予定していた事業はおおむね実施することができた。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	予定していた事業はおおむね実施することができた。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	予定していた事業はおおむね実施することができた。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">限られた予算の中で、参加者負担や工夫により、最小限の費用で最大限の効果が得られるよう勤めた。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	限られた予算の中で、参加者負担や工夫により、最小限の費用で最大限の効果が得られるよう勤めた。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	限られた予算の中で、参加者負担や工夫により、最小限の費用で最大限の効果が得られるよう勤めた。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION					
改善	事業内容の方向性				
	<table border="1"> <tr> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">その時々地域課題や地域のニーズに応じた事業内容とすることが必要である。</td> </tr> <tr> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A 現状維持	理由	その時々地域課題や地域のニーズに応じた事業内容とすることが必要である。	B 内容の見直し
A 現状維持	理由	その時々地域課題や地域のニーズに応じた事業内容とすることが必要である。			
B 内容の見直し					
C 統廃合・休止・終了					
改善	事業規模の方向性				
	<table border="1"> <tr> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">地域課題やニーズに応じた事業実施のための見直しは必要であるが、地域課題やニーズに応じた事業を展開していくためには、事業拡大が必要である。</td> </tr> <tr> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	A 事業拡大	理由	地域課題やニーズに応じた事業実施のための見直しは必要であるが、地域課題やニーズに応じた事業を展開していくためには、事業拡大が必要である。	B 現状維持
A 事業拡大	理由	地域課題やニーズに応じた事業実施のための見直しは必要であるが、地域課題やニーズに応じた事業を展開していくためには、事業拡大が必要である。			
B 現状維持					
C 事業縮小					

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 21

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	05	01
細事業名	網野地域公民館運営事業					

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 生涯学習都市の実現のため、地域の生涯学習活動の拠点として、地域の課題に即した各種事業を実施するとともに、地区公民館の支援及び各種社会教育団体・地域指導者の育成を図る。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 公民館事業を通じて、市民がさまざまな知識や教養を身に付け、豊かな人間性と地域文化を育むとともに、市民の交流を促進し、学びあい、支えあう機運の醸成を図り、もって生涯学習のまちづくりを推進する。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) ○青少年教育事業…ウイークエンド事業「レッツゴーユタッコ仲間」(12講座・延862人) ○成人教育事業 …あみのウオークデー(105人)、琴引浜自然教室(16人) ○高齢者教育事業…高齢者大学(一般講座10回・延1,403人、趣味の講座11講座・242人) ○文化芸術事業 …網野町ふれあいコンサート(約500人)
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 限られた財源、職員の中で、市民と協働しながら、幅広い事業に取り組み、多くの参加者を得ることができ、成果をあげることができた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	1,998	国庫支出金		
	4	286	府支出金		
	8	187	起債		
	9	18	分担金・負担金		
	11	129	その他	社会教育事業参加費	74
	12	19			
	13	197			
	14	336	一般財源		3,096
事業費合計		3,170	合計		3,170

CHECK		
評価	目標達成度…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 予定していた事業をおおむね実施することができたため。
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	○ × 遅れている(できていない)	
効率性…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
○ 削減の余地がなかった	理由 無駄な経費の削減に努めるとともに、最大の効果が得られるよう配慮した。	
○ ▲ 少し削減の余地があった		
○ × 削減の余地があった		

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION		
改善	事業内容の方向性	
	A 現状維持	理由 その時々々の学習課題に対応した事業展開が必要と考える。
	B B 内容の見直し	
	C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性	
	A 事業拡大	理由 職員数から現状以上の業務量をこなすことは困難と思われる。
B 現状維持		
C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 22

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	06	01
細事業名	丹後地域公民館運営事業					

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 生涯学習都市の実現のため、地域の生涯学習活動の拠点として、地域の課題に即した各種事業を実施するとともに、地区公民館の支援及び各種社会教育団体・地域指導者の育成を図る。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 市民が学習を通じて人格の形成を図るとともに、豊かな人間性の醸成をはかる。地区公民館との連携促進をはかる。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) ○青少年教育事業…サバイバルキャンプ(2泊3日・30人)、少年少女意見発表会(1回・250人) ○成人教育事業…歩こう会(2回・延31人)、絵手紙講座(5回・46人) ○家庭教育事業…親子陶芸教室(2回・延36人) ○芸術文化事業…子ども作品展(通年)
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 青少年教育、成人教育、女性教育、家庭教育、芸術文化教育などの公民館事業を通じて、市民のサークル活動の活性化が図られた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	1,998	国庫支出金		
	4	287	府支出金		
	8	48	起債		
	9	86	分担金・負担金		
	11	70	その他	社会教育事業参加費	21
	12	1			
	13	25			
事業費合計		2,515	一般財源		2,494
			合計		2,515

CHECK					
評価	目標達成度…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">予定していた事業をおおむね実施することができたため。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>○ × 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	予定していた事業をおおむね実施することができたため。	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	予定していた事業をおおむね実施することができたため。			
○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)					
○ × 遅れている(できていない)					
改善	効率性…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">可能な限り経費節減に努めた。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>○ × 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	可能な限り経費節減に努めた。	○ ▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	可能な限り経費節減に努めた。			
○ ▲ 少し削減の余地があった					
○ × 削減の余地があった					

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 23

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	07	01
細事業名	弥栄地域公民館運営事業					

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 生涯学習都市の実現のため、地域の生涯学習活動の拠点として、地域の課題に即した各種事業を実施するとともに、地区公民館の支援及び各種社会教育団体・地域指導者の育成を図る。 生涯学習サークル(公民館グループ)の活動支援 地区公民館との連携促進 受益者負担という概念の普及
	平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) ○青少年事業…やさか探検隊(3回・延68人)、スターウォッチング(1回・74人) ○成人教育事業…囲碁入門講座(10回・延117人)、詩吟講座(5回・延69人)、剪定講座(4回・延69人) ○女性教育事業…地区女性講座(4回・延39人)、布花講座(4回・延38人)、手作りおやつ講座(4回・延44人)、お正月飾り講座(2回・29人) ○家庭教育事業…親子料理教室(1回・21人)
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 青少年教育、成人教育、女性教育、家庭教育、芸術文化教育などの公民館事業を通じて、市民のサークル活動の活性化が図られた。 公民館講座を端緒とした自主運営サークルの誕生(布花サークル)

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	1,998	国庫支出金		
	4	286	府支出金		
	8	144	起債		
	9	39	分担金・負担金		
	11	27	その他	社会教育事業参加費	38
	12	23			
	13	28			
	14	80	一般財源		2,587
事業費合計		2,625	合計		2,625

CHECK		
評価	目標達成度…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 市民との協働の成果である自主運営サークルの誕生
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	○ × 遅れている(できていない)	
効率性…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
	○ 削減の余地がなかった	理由 可及的に市民(学習者)の理解と協力を得たため
	○ ▲ 少し削減の余地があった	
	○ × 削減の余地があった	

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION		
改善	事業内容の方向性	
	A 現状維持	理由 生涯学習社会の実現のため
	A B 内容の見直し	
	A C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性	
	A 事業拡大	理由 生涯学習社会の実現のため
A B 現状維持		
A C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 24

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	08	01
細事業名	久美浜地域公民館運営事業					

担当部署	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 生涯学習都市の実現のため、地域の生涯学習活動の拠点として、地域の課題に即した各種事業を実施するとともに、地区公民館の支援及び各種社会教育団体・地域指導者の育成を図る。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 市民の身近な場での学習及び交流の機会を継続する。地区公民館との連携を強化し、地域の公民館活動の活性化を図る。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) ○青少年教育事業…ふるさと再発見未来塾(3回・延べ39人)、子どもサバイバルキャンプ(2泊3日・30人)、子どもの主張発表大会(1回・150人)、青少年育成市民のつどい(1回・90人) ○成人教育事業…からだにいいことしま専科(3回・16人) ○女性教育事業…絵手紙教室(5回・延100人) ○高齢者教育事業…ゆったりバランス体操教室(5回・延156人) ○家庭教育事業…親子ふるさと教室(4回・延54人)、子育て講演会(1回・112人)
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 地域住民に対して、学習及び交流の機会を提供することにより、教養の向上、健康の増進、生きがいづくり、住民間の交流を活発にすることが出来た。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目	1	1,998	国庫支出金		
	4	286	府支出金		
	8	152	起債		
	9	56	分担金・負担金		
	11	62	その他		
	12	32			
	13	20			
	14	183	一般財源		2,789
事業費合計		2,789	合計		2,789

CHECK					
評価	目標達成度…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">計画した事業を概ね実施することが出来た。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	計画した事業を概ね実施することが出来た。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	計画した事業を概ね実施することが出来た。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性…DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">事業内容によっては、参加者にも一部費用の負担をしていただくなど、最小限の経費で事業を行うよう努めた。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	事業内容によっては、参加者にも一部費用の負担をしていただくなど、最小限の経費で事業を行うよう努めた。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	事業内容によっては、参加者にも一部費用の負担をしていただくなど、最小限の経費で事業を行うよう努めた。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION					
改善	事業内容の方向性				
	<table border="1"> <tr> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">その時々々の学習課題、住民のニーズに対応した事業内容を実施していく必要がある。</td> </tr> <tr> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A 現状維持	理由	その時々々の学習課題、住民のニーズに対応した事業内容を実施していく必要がある。	B 内容の見直し
A 現状維持	理由	その時々々の学習課題、住民のニーズに対応した事業内容を実施していく必要がある。			
B 内容の見直し					
C 統廃合・休止・終了					
改善	事業規模の方向性				
	<table border="1"> <tr> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">より多くの住民に生涯学習の機会を保障していくため。</td> </tr> <tr> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	A 事業拡大	理由	より多くの住民に生涯学習の機会を保障していくため。	B 現状維持
A 事業拡大	理由	より多くの住民に生涯学習の機会を保障していくため。			
B 現状維持					
C 事業縮小					

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 25

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	02	02	01
細事業名	地区公民館管理運営事業					

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 地区公民館を設置し、市民の身近な場での地域課題等の学習機会及び市民交流の場を提供する。また、市有の地区公民館施設の維持管理する。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 公民館事業を通じて、市民がさまざまな知識や教養を身に付け、豊かな人間性と地域文化を育むとともに、市民の交流を促進し、学びあい、支えあう機運の醸成を図り、もって生涯学習のまちづくりを推進する。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 各地区公民館が、対象地域の市民を対象に、地域課題に対応した学習機会の提供及び市民交流事業を実施した。また、市有の地区公民館施設を維持管理した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 地域の課題に即した学習活動等、特色ある地区公民館活動が展開できた。地域住民の交流が促進され、地域のきずなが深まった。市有の地区公民館を維持管理した。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	18,040	国庫支出金		
	8	1,056	府支出金		
	9	109	起債		
	11	1,592	分担金・負担金	網野、新庄地区公民館	74
	12	117	その他		
	13	776			
	14	4			
	18,19	21,882	一般財源		43,502
事業費合計		43,576	合計		43,576

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">計画されていた事業がおおむね実施されていると認められるため。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>○ × 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	計画されていた事業がおおむね実施されていると認められるため。	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	計画されていた事業がおおむね実施されていると認められるため。			
○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)					
○ × 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">限られた財源を有効に活用して事業が実施されたものと認められるため。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>○ × 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	限られた財源を有効に活用して事業が実施されたものと認められるため。	○ ▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	限られた財源を有効に活用して事業が実施されたものと認められるため。			
○ ▲ 少し削減の余地があった					
○ × 削減の余地があった					

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION								
改善	事業内容の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">身近な社会教育機関として、今後とも必要である。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A	A 現状維持	理由	身近な社会教育機関として、今後とも必要である。	B	B 内容の見直し	C
A	A 現状維持	理由	身近な社会教育機関として、今後とも必要である。					
B	B 内容の見直し							
C	C 統廃合・休止・終了							
改善	事業規模の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">身近な社会教育機関として、今後とも必要である。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	B	A 事業拡大	理由	身近な社会教育機関として、今後とも必要である。		B 現状維持	
B	A 事業拡大	理由	身近な社会教育機関として、今後とも必要である。					
	B 現状維持							
	C 事業縮小							

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 27

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	05	01	01
細事業名	峰山いさなご施設管理運営事業					

担当部署	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 3 生涯学習推進体制の整備
事業の目的 (どのような目的で事業を実施するか)	林業経営の安定と農山村地域の振興を図る(峰山林業総合センター) 工芸品づくりによる高齢者の介護予防、生きがいの推進及び文化・伝承活動等の実施に対する支援を図る(いさなご工房) 市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、生活文化の向上に資するため(いさなごコート)。
平成26年度事業の効果目標	(平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)
	市民が利用しやすいよう、良好な施設環境の維持をする。

DO	
平成21年度事業の実績 (何を対象に、何をしたか)	施設管理及び木工・陶芸の指導・定期講座の実施。いさなごコート(屋根付ゲートボール場)・会議室の貸し出しを行い、H20よりは減少したが多くの利用があった。H20利用者数16,244人・H21利用者数15,385人
平成21年度事業の効果 (実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	良好な施設環境の維持ができた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目	01	1,998	国庫支出金		
	04	264	府支出金		
	11	2,152	起債		
	12	191	分担金・負担金		
	13	3,070	その他	使用料	1,286
	14	15		諸収入	195
事業費合計		7,690	一般財源		6,209
			合計		7,690

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">生涯学習の拠点施設として役割を果たしている。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>○ × 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	生涯学習の拠点施設として役割を果たしている。	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	生涯学習の拠点施設として役割を果たしている。			
○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)					
○ × 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">人件費をはじめ、木工・陶芸の材料費、光熱水費など最大限の節約を行っている。</td> </tr> <tr> <td>○ ▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>○ × 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	人件費をはじめ、木工・陶芸の材料費、光熱水費など最大限の節約を行っている。	○ ▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	人件費をはじめ、木工・陶芸の材料費、光熱水費など最大限の節約を行っている。			
○ ▲ 少し削減の余地があった					
○ × 削減の余地があった					

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要 (何を対象に、何をするか)					
平成22年度事業の効果目標 (平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)					
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
				一般財源	
事業費合計			合計		

ACTION					
改善	事業内容の方向性				
	<table border="1"> <tr> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">指定管理者制度導入へ移行</td> </tr> <tr> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A 現状維持	理由	指定管理者制度導入へ移行	B 内容の見直し
A 現状維持	理由	指定管理者制度導入へ移行			
B 内容の見直し					
C 統廃合・休止・終了					
改善	事業規模の方向性				
	<table border="1"> <tr> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">指定管理者制度導入へ移行</td> </tr> <tr> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	A 事業拡大	理由	指定管理者制度導入へ移行	B 現状維持
A 事業拡大	理由	指定管理者制度導入へ移行			
B 現状維持					
C 事業縮小					

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 28

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	05	02	01
細事業名	マスターズビレッジ管理運営事業					

担当部署	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 3 生涯学習推進体制の整備
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 活力ある長寿社会の実現に向けて、生きがいづくり、ふれあい交流づくり及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進に寄与する。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 市民が利用しやすいよう、良好な施設環境の維持をする。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 陶芸、染色の指導。施設管理及び展示室・会議室の貸し出し。ふれあいスポーツ広場の貸し出しを行い、H20より減少したが多くの利用があった。マスタービレッジ法面整形工事を実施した。H20利用者数9,281人・H21利用者数8,426人
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 良好な施設環境の維持ができた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	3,269	国庫支出金		
	12	136	府支出金		
	13	13,190	起債		
	14	27	分担金・負担金		
	15	1,065	その他	使用料	1,936
	16	7		諸収入	92
	22	130			
事業費合計		17,824	一般財源		15,796
			合計		17,824

CHECK			
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	理由	施設利用者は伸び悩みがあるものの、生涯学習の拠点施設として役割を果たしている。
	○ 進捗している(できている)		
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)		
	○ × 遅れている(できていない)		
	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか	理由	陶芸・染色の材料費など最大限の節約を行っている。
	○ 削減の余地がなかった		
	○ ▲ 少し削減の余地があった		
	○ × 削減の余地があった		

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A 現状維持		
	B B 内容の見直し	理由	指定管理者制度導入へ移行
	C 統廃合・休止・終了		
	事業規模の方向性		
	A 事業拡大		
B B 現状維持	理由	指定管理者制度導入へ移行	
C 事業縮小			

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 29

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	05	03	01
細事業名	たちばな会館管理運営事業					

担当部署	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 3 生涯学習推進体制の整備
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 木津地区の生涯学習、コミュニティ活動の拠点であるたちばな会館の維持管理 事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 良好な施設環境を維持する。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) たちばな会館の維持管理 利用実績 【会議室等】385回 延4,812人 (平成20年度:320回 延4,725人) 【図書室】開館247日 利用者366人 貸出冊数2,172冊 (平成20年度:開館246日 利用者372人 貸出冊数2,143冊)
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 良好な施設環境を維持できた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目	11	568	財源内訳	国庫支出金	
	12	79		府支出金	
	13	795		起債	
	14	7		分担金・負担金	
		その他			
			一般財源	1,449	
事業費合計		1,449	合計		1,449

CHECK		
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 良好な施設環境が維持できた。
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	○ × 遅れている(できていない)	
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
改善	○ 削減の余地がなかった	理由 必要最小限の経費で良好な施設環境が維持できた。
	○ ▲ 少し削減の余地があった	
	○ × 削減の余地があった	

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
予算科目			財源内訳	国庫支出金	
				府支出金	
				起債	
				分担金・負担金	
				その他	
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A	A 現状維持	理由 良好な施設環境が維持するため。
		B 内容の見直し	
		C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性		
	B	A 事業拡大	理由 良好な施設環境が維持するため。
B 現状維持			
C 事業縮小			

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号

社会 30

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	05	05	04	01
細事業名	網野教育会館管理運営事業					

担当部署	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 3 生涯学習推進体制の整備
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 人権学習をはじめとする社会教育施設として、また、地域のコミュニティ活動の拠点施設である網野教育会館の施設の維持管理 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 良好な施設環境を維持する。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 網野教育会館の維持管理。平成21年度から地元郷区へ業務委託し、管理人が原則平日の午前中に勤務。また、屋上防水工事を実施した。 【利用実績】 474回 延5,874人(平成20年度:416回 延6,334人)
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 良好な施設環境を維持できた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	495	国庫支出金		
	12	68	府支出金		
	13	627	起債		
	14	36	分担金・負担金		
	15	5,123	その他		
	18	128			
			一般財源		6,477
事業費合計		6,477	合計		6,477

CHECK		
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 良好な施設環境を維持できた。
	○ ▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	○ × 遅れている(できていない)	
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
改善	○ 削減の余地がなかった	理由 必要最小限の経費で良好な施設環境を維持できた。
	○ ▲ 少し削減の余地があった	
	○ × 削減の余地があった	

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 31

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	06	01	01	01
	細事業名	体育指導委員活動事業				

担当部局
教育委員会事務局
担当課等
社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 地域住民へのスポーツの実技指導及び助言、また地域でのスポーツを通じた様々な活動のコーディネーター役となるよう体育指導委員の資質向上を図る。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 体育指導委員の資質の更なる向上 スポーツ実施率を50%に近づける

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 普及推進種目(ファミリーバドミントン、きばれえ、ペタンク)の体育指導委員向け講習会を行った。(計6回) 京都府体育指導委員研究大会、近畿体育指導委員研究協議会、京都府体育指導委員協議会地区別事業へ参加し資質向上に努めた。住民向けのニュースポーツ講習会、大会を開催した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 体育指導委員対象の研修会には、延179人の参加

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	2,838	国庫支出金		
	9	728	府支出金		
	11	23	起債		
	12	94	分担金・負担金		
	13	52	その他		
	14	6			
	19	98			
			一般財源		3,839
事業費合計		3,839	合計		3,839

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">各地域で普及推進種目を中心としたニュースポーツの普及を図るため、教室や大会等を開催するとともに、研修等に参加し日々の活動に生かした。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	各地域で普及推進種目を中心としたニュースポーツの普及を図るため、教室や大会等を開催するとともに、研修等に参加し日々の活動に生かした。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	各地域で普及推進種目を中心としたニュースポーツの普及を図るため、教室や大会等を開催するとともに、研修等に参加し日々の活動に生かした。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">体育指導委員の資質向上及び円滑な活動を行うために必要な経費である。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	体育指導委員の資質向上及び円滑な活動を行うために必要な経費である。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	体育指導委員の資質向上及び円滑な活動を行うために必要な経費である。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION								
改善	事業内容の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">日常的に運動していない人に、いかに習慣的に運動してもらうかが課題であり、そのきっかけ作りは今後ますます教室活動等を充実させ、一人でも多くの人にスポーツのできる機会の場を提供していく必要がある。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A	A 現状維持	理由	日常的に運動していない人に、いかに習慣的に運動してもらうかが課題であり、そのきっかけ作りは今後ますます教室活動等を充実させ、一人でも多くの人にスポーツのできる機会の場を提供していく必要がある。	B	B 内容の見直し	C
A	A 現状維持	理由	日常的に運動していない人に、いかに習慣的に運動してもらうかが課題であり、そのきっかけ作りは今後ますます教室活動等を充実させ、一人でも多くの人にスポーツのできる機会の場を提供していく必要がある。					
B	B 内容の見直し							
C	C 統廃合・休止・終了							
改善	事業規模の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">体育指導委員の人数は、当分の間現状を維持していくのが良いと思われるが、市内全域で各種スポーツ教室等を開催していく上で、体育指導委員の指導力の更なる向上を図る。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	B	A 事業拡大	理由	体育指導委員の人数は、当分の間現状を維持していくのが良いと思われるが、市内全域で各種スポーツ教室等を開催していく上で、体育指導委員の指導力の更なる向上を図る。		B 現状維持	
B	A 事業拡大	理由	体育指導委員の人数は、当分の間現状を維持していくのが良いと思われるが、市内全域で各種スポーツ教室等を開催していく上で、体育指導委員の指導力の更なる向上を図る。					
	B 現状維持							
	C 事業縮小							

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 32

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称 一般会計	款 10	項 06	目 01	事業 03	細事業 01
細事業名	社会体育団体育成事業					

担当部局 教育委員会事務局
担当課等 社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的 (どのような目的で事業を実施するか)	市内の各種スポーツ団体へ補助金を交付することにより、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともにスポーツ団体を育成する。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 支援団体の安定的な運営を確保する

DO	
平成21年度事業の実績 (何を対象に、何をしたか)	市のスポーツ・体育振興の中心組織である京丹後市体育協会に支援を行うとともに、15,235,000円の補助金を交付した。網野ジュニアスポーツ協会についてもジュニアの育成及び青少年健全育成等の観点から支援を行うとともに、1,342,000円の補助金を交付した。また、スポーツ振興及び地域住民の健康づくり等を目的に平成19年度に発足した網野スポーツクラブへの補助を行った。
平成21年度事業の効果 (実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	京丹後市体育協会では6つの支部が運営する事業のほか、市全域を対象とした競技大会が実施できた。網野ジュニアスポーツ協会では、22団体が活動できた。網野スポーツクラブは、21教室が運営された。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	19	16,982	国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		16,982
事業費合計		16,982	合計		16,982

CHECK		
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	
	○ 進捗している(できている)	理由 市内の各スポーツ団体の育成、各種教室及び大会の自主運営など、市民がスポーツに親しむ機会を提供するなど、市のスポーツ振興を担い、幅広い年代層にスポーツ活動の普及に寄与している。
	▲ 少し遅れている(少しできていない)	
	× 遅れている(できていない)	
効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか		
○ 削減の余地がなかった	理由 いずれの支援団体も、自主財源を持っていないため現段階では困難である。	
▲ 少し削減の余地があった		
× 削減の余地があった		

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要 (何を対象に、何をするか)					
平成22年度事業の効果目標 (平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)					
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION			
改善	事業内容の方向性		
	A	A 現状維持	理由 地域のスポーツ活動を支える、各種団体への支援は必要である。
	B	B 内容の見直し	
	C	C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性		
	B	A 事業拡大	理由 市の財政が厳しい中ではあるが、団体を支援することを通じて、市民がスポーツに親しむ環境を整えることは、重要である。
	B 現状維持		
	C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 33

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	06	01	50	01
	細事業名	保健体育総務一般経費				

担当部局
教育委員会事務局
担当課等
社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) スポーツ振興法に基づき審議会を設置し、市のスポーツ振興に関する事項について調査・審議を行う。 事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 19年度に京丹後市スポーツ振興計画を策定したことに伴い、市民の週1回のスポーツ実施率を10年後には50%とすること。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 京丹後市スポーツ振興計画策定のため、スポーツ振興審議会を1回開催し、答申を行った。答申後、振興計画を製本するとともに、市のホームページに掲載した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 市のスポーツ振興に関する施策について審議を行い有用な意見、見解等が得られた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	1	40	財源内訳	国庫支出金	
	9	39		府支出金	
	11	35		起債	
	14	2		分担金・負担金	
				その他	
事業費合計		116	一般財源		116
			合計		116

CHECK	
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか
	<input type="radio"/> 進捗している(できている) <input type="radio"/> ▲ 少し遅れている(少しできていない) 理由 審議会を開催し、十分議論ができた。 <input type="radio"/> × 遅れている(できていない)
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか
	<input type="radio"/> 削減の余地がなかった <input type="radio"/> ▲ 少し削減の余地があった 理由 京丹後市スポーツ振興審議会委員の定数の範囲内での経費が必要である。 <input type="radio"/> × 削減の余地があった

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			財源内訳	国庫支出金	
				府支出金	
				起債	
				分担金・負担金	
				その他	
事業費合計			一般財源		
			合計		

ACTION		
改善	事業内容の方向性	
	A 現状維持	理由 スポーツ振興法及び京丹後市スポーツ振興審議会条例に基づく機関であるため、現状を維持し、スポーツ振興について経過を把握する
	B 内容の見直し	
	C 統廃合・休止・終了	
	事業規模の方向性	
	B 現状維持	理由 スポーツ振興法及び京丹後市スポーツ振興審議会条例に基づく機関であるため、スポーツ振興の動向を確認し、今後、振興計画の改訂等を行う。
A 事業拡大		
C 事業縮小		

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 34

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	06	02	01	01
細事業名		京都市民総合体育大会事業				

担当部局
教育委員会事務局
担当課等
社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 京都市民総合体育大会へ、京丹後市の代表選手を派遣し、府内各地の代表選手と競い合うことにより、競技力の向上を目指す。上位の成績を目指すことで京丹後市の体育振興及び、京丹後市のPRともなる。 事業の目的 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 参加選手の増加と、成績の向上
事業の目的	平成26年度事業の効果目標

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 第32回京都市民総合体育大会への選手団の派遣のため、京丹後市体育協会へ160万円の補助金を交付した。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 20競技に参加し、総合6位に入賞することができた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	9	2	国庫支出金		
	19	1,600	府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		1,602
事業費合計		1,602	合計		1,602

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">各競技で好成績を取めることができ、20年度の8位入賞から6位入賞へと着実に成績を向上させることができた。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	各競技で好成績を取めることができ、20年度の8位入賞から6位入賞へと着実に成績を向上させることができた。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	各競技で好成績を取めることができ、20年度の8位入賞から6位入賞へと着実に成績を向上させることができた。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">20年度より、ユニフォーム購入補助をなくし、選手派遣補助のみとなっている。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	20年度より、ユニフォーム購入補助をなくし、選手派遣補助のみとなっている。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	20年度より、ユニフォーム購入補助をなくし、選手派遣補助のみとなっている。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION								
改善	事業内容の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">大会に参加し、代表選手が府内におけるスポーツレベルを認識し、京丹後市の競技力向上へつなげるために必要である。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A	A 現状維持	理由	大会に参加し、代表選手が府内におけるスポーツレベルを認識し、京丹後市の競技力向上へつなげるために必要である。		B 内容の見直し	
A	A 現状維持	理由	大会に参加し、代表選手が府内におけるスポーツレベルを認識し、京丹後市の競技力向上へつなげるために必要である。					
	B 内容の見直し							
	C 統廃合・休止・終了							
改善	事業規模の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">22年度より、ゴルフが正式種目となるため、派遣選手の増加が見込まれるため。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td></td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	A	A 事業拡大	理由	22年度より、ゴルフが正式種目となるため、派遣選手の増加が見込まれるため。		B 現状維持	
A	A 事業拡大	理由	22年度より、ゴルフが正式種目となるため、派遣選手の増加が見込まれるため。					
	B 現状維持							
	C 事業縮小							

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調書

整理番号
社会 35

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称 一般会計	款 10	項 06	目 02	事業 02	細事業 01
細事業名	市民体育大会事業					

担当部局 教育委員会事務局
担当課等 社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的 (どのような目的で事業を実施するか)	京丹後市体育大会を開催することにより、市内のスポーツ活動の振興を行う他、スポーツを通して、市内各地の市民が競技選手として交流することで、京丹後市の活性化を図る。
事業の目的 (どのような目的で事業を実施するか)	京丹後市体育大会を開催することにより、市内のスポーツ活動の振興を行う他、スポーツを通して、市内各地の市民が競技選手として交流することで、京丹後市の活性化を図る。
平成26年度 事業の効果目標	(平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)
事業の継続と競技参加者の増加	

DO	
平成21年度 事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 第5回京丹後市総合体育大会の実施のため、京丹後市体育協会へ330万円の補助金を交付した。
平成21年度 事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 17競技、24種目で実施され、2035人の参加者があった。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	19	3,300	国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		3,300
事業費合計		3,300	合計		3,300

CHECK					
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 進捗している(できている)</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">京丹後市のスポーツ事業のうち、メイン行事として定着している。前回に比べ参加者も増加(+82人)した。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し遅れている(少しできていない)</td> </tr> <tr> <td>× 遅れている(できていない)</td> </tr> </table>	○ 進捗している(できている)	理由	京丹後市のスポーツ事業のうち、メイン行事として定着している。前回に比べ参加者も増加(+82人)した。	▲ 少し遅れている(少しできていない)
○ 進捗している(できている)	理由	京丹後市のスポーツ事業のうち、メイン行事として定着している。前回に比べ参加者も増加(+82人)した。			
▲ 少し遅れている(少しできていない)					
× 遅れている(できていない)					
評価	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか				
	<table border="1"> <tr> <td>○ 削減の余地がなかった</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">大会運営については、現在でも切り詰めた状態で運営されている。削減の余地はないものとする。</td> </tr> <tr> <td>▲ 少し削減の余地があった</td> </tr> <tr> <td>× 削減の余地があった</td> </tr> </table>	○ 削減の余地がなかった	理由	大会運営については、現在でも切り詰めた状態で運営されている。削減の余地はないものとする。	▲ 少し削減の余地があった
○ 削減の余地がなかった	理由	大会運営については、現在でも切り詰めた状態で運営されている。削減の余地はないものとする。			
▲ 少し削減の余地があった					
× 削減の余地があった					

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度 事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度 事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION								
改善	事業内容の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>A 現状維持</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">合併以前から通算すれば、55回を数える大会である。京丹後市全域のスポーツ選手が集う総合体育大会であり、今後も継続する必要がある。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>B 内容の見直し</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>C 統廃合・休止・終了</td> </tr> </table>	A	A 現状維持	理由	合併以前から通算すれば、55回を数える大会である。京丹後市全域のスポーツ選手が集う総合体育大会であり、今後も継続する必要がある。	B	B 内容の見直し	C
A	A 現状維持	理由	合併以前から通算すれば、55回を数える大会である。京丹後市全域のスポーツ選手が集う総合体育大会であり、今後も継続する必要がある。					
B	B 内容の見直し							
C	C 統廃合・休止・終了							
改善	事業規模の方向性							
	<table border="1"> <tr> <td>B</td> <td>A 事業拡大</td> <td rowspan="3">理由</td> <td rowspan="3">京丹後市のスポーツ事業のメインとなる事業である。今後も維持する必要がある。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>B 現状維持</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>C 事業縮小</td> </tr> </table>	B	A 事業拡大	理由	京丹後市のスポーツ事業のメインとなる事業である。今後も維持する必要がある。	B	B 現状維持	C
B	A 事業拡大	理由	京丹後市のスポーツ事業のメインとなる事業である。今後も維持する必要がある。					
B	B 現状維持							
C	C 事業縮小							

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 38

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	06	02	05	02
細事業名		全国高等学校総合体育大会開催事業				

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

■ 事務事業評価

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的 (どのような目的で事業を実施するか)	平成21年度全国高等学校総合体育大会に向けた大会会場・施設の整備、備品等の購入および、大会開催経費の補助を行う。多額の経費がかからない方法で開催に向けて準備を進めるとともに、今後カヌー競技場で行われる各種カヌー大会、ドラゴンカヌー大会など市民の活用につながる事業を進める。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 平成21年度は京都府が高校総体の会場になったが、平成26年度事業はない。

DO	
平成21年度事業の実績 (何を対象に、何をしたか)	京丹後市の久美浜湾カヌーレーシング競技場において、平成21年度全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会が開催された。
平成21年度事業の効果 (実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入)	全国から89の高校、538名の参加があり、見るものすべてに大きな感動を与えてくれた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	8	168	国庫支出金		
	12	499	府支出金		
	13	147	起債		
	18	333	分担金・負担金		
	19	10,000	その他		
			一般財源		11,147
事業費合計		11,147	合計		11,147

CHECK	
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか ○ 進捗している(できている) ○ ▲ 少し遅れている(少しできていない) 理由 平成21年度全国高等学校総合体育大会に向けた大会会場・施設の整備、備品等の購入および、大会開催経費の補助を行うことができた。 ○ × 遅れている(できていない)
	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか ○ 削減の余地がなかった ○ ▲ 少し削減の余地があった 理由 必要不可欠であり、妥当なコストである。 ○ × 削減の余地があった

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要 (何を対象に、何をするか)					
平成22年度事業の効果目標 (平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)					
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION	
改善	事業内容の方向性 C A 現状維持 理由 平成21年度は京都府が高校総体の会場になっていたため。 B 内容の見直し C 統廃合・休止・終了
	事業規模の方向性 B A 事業拡大 理由 平成26年度までの間に京都府で開催はない。 B 現状維持 C 事業縮小

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 39

■ 事務事業評価

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	06	03	01	01
	細事業名	体育施設管理運営事業				

担当部局
教育委員会事務局
担当課等
社会教育課

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 地域住民に身近な地域スポーツ活動の拠点施設として、体育施設を管理運営することで、地域でのスポーツ振興を図るとともに、スポーツ競技団体の競技力の向上及び青少年等の社会性の体得に貢献する。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 良好な社会体育施設の維持管理。

DO	平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 市民がスポーツを実施する上で、支障なく利用してもらえるように社会体育施設の維持管理を行い、市のスポーツの普及・発展に貢献した。
	平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 市民がスポーツを実施する上で、支障なく利用してもらえるよう社会体育施設の維持管理を行い、市のスポーツ普及・発展に貢献した。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
財源内訳	11	14,417	国庫支出金	使用料	3,058
	12	826	府支出金	諸収入	2
	13	15,510	起債		
	14	218	分担金・負担金		
	15	1,072	その他		
	16	22			
	18	158			
事業費合計		32,223	一般財源		29,163
			合計		32,223

CHECK	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか	理由	地域住民に身近な場所で、スポーツをする場を提供することができたと考える。
評価	○ 進捗している(できている) ○ ▲ 少し遅れている(少しできていない) ○ × 遅れている(できていない)		
	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか	理由	地域住民に身近な場所でのスポーツ活動の推進のため必要な経費である。
	○ 削減の余地がなかった ○ ▲ 少し削減の余地があった ○ × 削減の余地があった		

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
財源内訳			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
				一般財源	
事業費合計			合計		

ACTION	事業内容の方向性		
改善	A	A 現状維持 B 内容の見直し C 統廃合・休止・終了	理由 スポーツ活動の拠点として設備の充実と利便性を向上させ、市民の利用に支障のないよう今後も維持管理を引続き実施していく必要がある。
	B	A 事業拡大 B 現状維持 C 事業縮小	理由 今後も引続き体育施設を開放し、維持管理を行っていく。

平成22年度 事務事業評価、総合計画・実施計画及び財政計画策定調査

整理番号
社会 40

平成21年度予算	会計名称	款	項	目	事業	細事業
	一般会計	10	06	03	02	01
細事業名		社会体育用学校開放施設管理運営事業				

担当部局	教育委員会事務局
担当課等	社会教育課

■ 事務事業評価

PLAN	
総合計画 (前期基本計画)	基本方針 (政策) IV 生涯学習都市 計画項目 (施策) ④ 社会教育・スポーツの充実 施策方針 1 社会教育体制の確立
事業の目的	(どのような目的で事業を実施するか) 地域住民に最も身近な地域スポーツ活動の拠点施設として、学校体育施設を開放することで、地域でのスポーツ振興を図るとともに、スポーツ競技団体の競技力の向上及び青少年等の社会性の体得に貢献する。 平成26年度事業の効果目標 (平成26年度までに、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入) 学校に支障のない範囲で、市民が常に施設利用できるように、維持管理に努める。

DO	
平成21年度事業の実績	(何を対象に、何をしたか) 地域でのスポーツ振興を図るとともに、競技力の向上及び社会性を身につける場として、学校教育に支障のない範囲で、市民へ学校施設を開放し、利用していただいた。また、常に利用可能なように学校体育施設の維持管理に努めた。
平成21年度事業の効果	(実績により、どのような効果があったか。できるだけ指標と数値で記入) 学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興、競技力向上及び青少年等の社会性の育成に貢献できた。

●平成21年度決算

予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
	11	2,724	国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他	小中学校使用料	3,155
			一般財源		-431
事業費合計		2,724	合計		2,724

CHECK	
評価	目標達成度・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)が、PLAN(事業の目的、あるいは平成26年度事業の効果目標)の達成に向けて順調に進捗したか ○ 進捗している(できている) ○ ▲ 少し遅れている(少しできていない) 理由 地域スポーツの振興及び競技力向上が図られたと考える。 ○ × 遅れている(できていない)
	効率性・・・DO(平成21年度事業の実績、あるいは効果)に対して、コスト削減の余地がなかったか ○ 削減の余地がなかった ○ ▲ 少し削減の余地があった 理由 地域住民の身近な場所でのスポーツ活動の推進のため必要な経費である。 ○ × 削減の余地があった

●平成22年度予算

総合計画(後期基本計画)の施策方針					
平成22年度事業の概要	(何を対象に、何をするか)				
平成22年度事業の効果目標	(平成22年度に、どのような効果をだすか。できるだけ指標と数値で記入)				
予算科目	歳出		歳入		
	節	金額(千円)	項目	名称	金額(千円)
			国庫支出金		
			府支出金		
			起債		
			分担金・負担金		
			その他		
			一般財源		
事業費合計			合計		

ACTION	
改善	事業内容の方向性 A A 現状維持 B 内容の見直し 理由 地域スポーツの振興と競技力向上及び社会性の育成の場として今後も学校体育施設を開放していくことが必要不可欠と考える。 C 統廃合・休止・終了
	事業規模の方向性 B A 事業拡大 B 現状維持 理由 今後も市内全域の学校体育施設を開放し、維持管理を行っていく。 C 事業縮小